

ご挨拶

広島大学工学部後援会の運営につきましましては、平素から種々のご高配を賜るとともに、各方面に渡るご協力により、おかげをもちまして後援会の事業も有意義に進展しているところでございます。今日までの本会へのご協力に厚く御礼申し上げます。

本会は、工学部及び大学院先進理工系科学研究科に在籍する学生の保護者による保護者会員、本会事業の趣旨にご賛同いただいた法人による維持会員、その他本会に協力いただける賛助会員から成り立ち、学生教育及び施設の充実に協力するための援助を目的として、工学部と連携して支援事業を行っております。

具体的な支援活動としましては、新入生オリエンテーション行事、卒業祝賀会、大学祭や学生主催の企画に対する助成、学生の海外研修等への支援、老朽化が進んでいるキャンパスの環境整備への支援などを行っております。

本会は、戦災により甚大な被害を受けた母校を再建する目的で、昭和21年に本会の前身となる「広島工専復興後援会」が結成され、異例の速さで学舎復興が達成されました。その後、この復興後援会の事業を昭和27年に「工学部後援会」が継承し、工学部発展のために諸事業を展開、その成果をあげながら現在に至っております。

このように本会の歴史は古く、時代は変わりましたが諸先輩方の意思を引き継いで支援活動ができていたのではないかと思います。

最後に、本会では、工学部のキャンパス内にデジタルサイネージを導入し、賛助会員にご入会いただくことで、企業の情報を発信することができる事業を新たに展開しています。これにより、工学部の学生に向けて学生の企業に対する認知度向上が期待できます。また、賛助会員の増加に伴う会費収入の増加により、工学部の施設整備や教育研究環境の強化に繋げることが可能となります。

是非、維持会員及び賛助会員への入会をご検討いただけますと幸甚でございます。

今後とも後援会活動への変わらぬご支援とご協力をお願いし挨拶とさせていただきます。



後援会 会長
池田 晃治
(広島商工会議所 会頭)

広島大学工学部後援会役員名簿

■会長	池田 晃治	広島商工会議所 会頭 (株式会社ひろぎんホールディングス 代表取締役会長)
■副会長	鶴野 俊雄	株式会社ヒロテック 相談役
■理事(会計)	金谷 将明	豊国工業株式会社 代表取締役社長
■理事	松本 和久	株式会社サタケ 代表取締役社長
	熊平 明宣	株式会社熊平製作所 代表取締役社長
	久保 恒晃	戸田工業株式会社 代表取締役社長執行役員
	竹林 守	マツダ株式会社 名誉相談役
	田島 文治	広島アルミニウム工業株式会社 代表取締役会長
	中川 智彦	広島ガス株式会社 代表取締役社長 社長執行役員
	山口 克昌	イームル工業株式会社 代表取締役社長
	富田 知弘	一般社団法人広島大学工学同窓会 会長
■理事(総務)	出本 政徳	一般社団法人広島大学工学同窓会 専務理事
■監事	島 治正	白牡丹酒造株式会社 代表取締役社長
	田中 秀和	田中電機工業株式会社 代表取締役会長

連絡先

広島大学工学部後援会

〒739-8527 広島県東広島市鏡山一丁目4番1号
(広島大学工学部内)

TEL : (082) 424-7529

お電話をいただく場合は、
誠に恐れ入りますが、次の曜日にお願いします。
原則、月、火、水(受付時間: 9:00 ~ 17:00)
※いずれも、祝日及び祝日の振替休日、
年末年始、お盆休みを除きます。

広島大学工学部後援会

検索

広島大学
工学部後援会



広島大学工学部後援会 案内

広島大学工学部後援会の設置経緯・目的

広島大学工学部後援会の前身は、戦災からの学園再建のため当時既に活動されていた「広島工業会理事会」、「生徒父兄委員」及び「職員委員」らが協議された結果、「広島工専復興後援会」が設立されました。様々な活動を経て、母校再建の目的を達した「広島工専復興後援会」は、昭和27年4月に「広島大学工学部後援会」に改組され、広島市の復興とともに学生の就学活動支援、修学環境整備支援等多大な貢献をしてきました。

現在は、広島大学工学部及び大学院先進理工系科学研究科先進理工系科学専攻（工学系プログラムのみ）における教育及び研究を助成し、その進展に寄与することを目的としています。

後援会組織及び会費

保護者会員

工学部及び大学院学生の保護者
30,000円（入学時に納付）

維持会員

後援会に協力する法人又は団体
年額
1口(30,000円)以上

賛助会員

その他後援会に協力する者
年額1口
1口(1,000円)以上

事業内容

■学生の福利厚生に関する助成

- ① 新入生オリエンテーション行事への助成
- ② 交通安全教育補助教材等への助成
- ③ 卒業祝賀会への助成



■学生の教育に関する助成

- ① 学生の教育環境を整備するための助成
- ② 学生主催の魅力ある教育的企画への助成
- ③ 大学祭企画への助成



工学部デジタルサイネージ事業

広島大学工学部後援会は、広島大学工学部の施設等の整備・有効活用及び教育研究環境の強化を図り、工学部の価値を向上させることを目的として、広島大学工学部後援会デジタルサイネージ事業「HEサイネージ」（以下、「HEサイネージ」という。）を令和6年4月から導入しました。

HEサイネージは、本事業の趣旨に賛同いただける事業者（法人、法人以外の団体又は法人等により構成された団体をいう。以下「事業者」という。）に工学部後援会賛助会員にご入会していただき、その会費収入により運営します。

HEサイネージにより工学部の学生に向けて事業者の情報を発信することで、学生の事業者に対する認知度向上が期待できます。広島県内事業者には、学生の認知度が高まることで、広島県内事業者への就職者数が増えることが期待されるとともに地方の活性化に繋げることができます。

*HEサイネージは、後援会賛助会員向けのサービスです。利用を希望される場合は、賛助会員への入会が必要となります。

■学生の国際交流に関する助成

- ① 国際交流推進のための助成
- ② 私費外国人留学生の研究成果発表への助成
- ③ 国際交流懇親会への助成



■その他学部運営に関する助成

- ① 構内環境の整備・美化のための助成
- ② 入学式父母等懇親会並びに工学部ホームカミングデーに対する助成
- ③ その他の助成



広島大学工学部
後援会規約

